

Date:2015/9/15

大規模地震発生後の対応を確認 ～平成27年度情報伝達訓練を実施！！～

利賀ダム工事事務所は、平成27年9月3日(木)午前
に大規模地震を想定した情報伝達訓練を実施しました。

この訓練は、地震災害における対応強化を図るため、
大規模地震発生後の迅速かつ的確な初動体制の確立、
情報の収集・伝達・共有、応急対策の検討などを机上で
行いました。

地震により発生する被災の想定を知らせないロールプ
レイング形式を取り入れ、被災箇所の発見から応急対策
の検討・施工開始手続きまでの対応を実践的に訓練しました。

また、訓練実施後に行った意見交換会では、

- 事象は時系列で整理して情報共有を確実にすることが重要。
- 自らの役割に集中するだけでなく、人員不足を補うため周り
を見て積極的なフォローも必要。

といった改善点について話し合い、大規模地震発生後の参集時間の差による要員
不足への対応について、参加者全員で確認しました。

利賀ダム工事事務所では、いつ起こるか分からない地震災害に対して、迅速かつ
的確な対応が行えるよう、職員一人一人が日頃からの備えをしっかりとするとともに、
今回の様な訓練を定期的実施していきます。



事実を正確に! 情報共有が重要!!

災害対応の
意見交換を行いました

